

町長の行政報告を お知らせします

八峰町9月議会定例会が11日から22日までの会期で開かれ、町長の行政報告や補正予算、一般質問のほか提出された議案について審議などが行われました。町長の行政報告の中から主なものの要旨をお知らせします。



行政改革懇談会を開催

町では地方分権や住民ニーズの多様化等を踏まえ、地域の実情にあつた施策や行政サービスを積極的に推進していくため、行政改革懇談会委員に地域性や女性登用など考慮して委嘱し、8月24日に1回目の八峰町行政改革懇談会を開催したところであります。懇談会は今後も数回開催し、人件費や補助金も含め、組織や事務事業の見直しなど、ご審議いただくこととしていきます。

また、行政改革の具体的な取り組みである「集中改革プラン」は、数値目標を掲げながら、平成18年度から21年度まで4年間の計画策定に向けた審議をいただいています。本町では、9月中に作成公表に向けその作業を急いでいるところであります。

イベント大盛況も次年度以降の検討が必要

8月15日に「雄島花火大会」が開催されました。20回目を数える今大会は、八峰町誕生を記念して多彩な花火

1500発が真夏の夜空を彩りました。



繰り広げられました。

第6回悠久の森白神フェスティバルは、8月27日、御所の台ふれあいパークを会場に行なわれ、白神の詩コンテスト表彰式や、本町出身の松尾一彦さんなどプロのアーティストによるやすらぎコンサートが行われ、訪れた多くの観衆の心を魅了しました。

各イベント成功のためご苦労された実行委員をはじめ関係者の皆様に改めて感謝申し上げます。

また、町の活性化に繋げようと始まったそれぞれのイベントは、その成果も現れておりますが、同時期に開催するため競合する部分もありますので、今後、イベント実行委員などをメンバーに検討会を設け、それぞれのイベントについての状況分析や今後の方向性などについて協議してまいります。

海水浴客の入り込み数は 平年並みに

この夏の海水浴客等の入り込み数については、7月は梅雨期のため海水浴客は低調でありましたが、梅雨明け後の8月は猛暑が続き、シーズン全体では、前年を2千800人上回る約6万4千400人の海水浴客が訪れたものと見込んでいます。また、御所の台オートキャンプ場も、7月の利用客は1100人と前年に比べ360人減少していましたが、8月は2千900人の利用客があり、今夏の利用者は前年に比べ200人程増加し、夏の海水浴客等は平年の水準まで復調してまいりました。

八峰町営八森診療所は 少しずつ利用者が増加

地域医療の推進のため、今年6月17日にオープンした八森診療所は、利用者数も少しずつ増加してきています。訪問診療や往診にも応じており、岩館地区住民の定期送迎、他地区の住民でも希望があれば送迎するという体制を整え、地域医療の充実にご努力頂いているところであります。



町といたしましては、八森診療所が地域に根ざすまで、町のお知らせ版に診療案内を掲載する等、当面の間、PRに務めてまいります。

受診会場を限定せず 受診しやすくなりました

健康診査については、生活習慣病の早期発見、個人の健康確認を目的に毎年実施しています。健康診査は、6月の早朝セット検診、日中集団検診、7月の胃検診は、滞りなく終了したところであります。

今年度は受診者の混乱が生じないように会場、日程は前年度とほぼ同様に実施いたしました。受診会場を限定しなかったため、八森地区の住民が、都合のよい日に峰浜会場で受診する等、選択肢が広がっています。

猿害対策を峰浜地区で強化

春先からサルの出没が多く、八峰町サル被害者の会主催による全町一斉追い上げを7月23日に八森地区の13ヶ所で行われました。

峰浜地区にもサルの出没地域が拡大していることから、これまで八森地区を対象として実施しております「檻捕獲」と「奥山放獣」の一連の取組

本館地区の 集落営農取り組みが決定

品目横断的経営安定対策の交付対象者となる「認定農業者」と「集落営農組織」の確保と支援状況について申し上げます。

認定農業者については、6月に認定基準を定めた「基本構想」の改正を行い、7月には認定審査を行い「八峰町地域担い手育成総合支援協議会」を設立して、認定業務の



を、峰浜地区を含めて実施できるよう、現在県に対して申請しておるところであります。

体制整備を図り、認定審査を行ったところ、新たに10人が認定され、認定農業者は99人となっております。更に13人から認定申請が出されていて、引き続き誘導活動を継続して参ります。

集落営農組織については、本館集落と大久保岱集落の2集落を18年度の重点推進地区として、県、町、JA等の関係機関が連携して組織化の支援を行って参りました。そのうち本館集落では、懸案となっていた面積要件に目途がつけられたことから、集落営農に取組むことが決定され、具体的な協議が進められることになりました。

一方、大久保岱集落については、集落への組織化の働きかけと制度の説明に止まっておる状況であります。

特環公共下水道事業について

管渠築造工事は本館地区1件、畑谷地区2件、蝦夷倉地区3件の計6件、約1990メートルを7月25日に発注しており、本館地区・畑谷地区の舗装本復旧工事約3300

八森中学校体育館ステージ 屋根がようやく復旧

このたび、工事が完成し、8月23日に完成検査を実施し、町に引渡しになっています。復旧までの間、八森中学校生徒の皆さんはじめ、広く体育館を利用している社会スポーツ団体各位には、大変不便をお掛けしました。

9月3日に行われた八中祭は、新しいステージで各種演目がにぎやかに行われ、PTAはじめ町民の方々にお披露目することができました。

